

平成31（2019）年度 入学試験要項

# 日本文理大学

■編入学試験

■転入学試験

## 募集学部・学科・人員〔2・3年次 編入・転入共通〕

学部	学科	募集人員	コース	
			2年次編入・転入	3年次編入・転入
工学部	航空宇宙工学科	若干名	<ul style="list-style-type: none"> <li>航空宇宙設計コース</li> <li>宇宙システムコース</li> <li>航空機整備コース</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>航空宇宙設計コース</li> <li>宇宙システムコース</li> <li>航空機整備コース</li> </ul>
	機械電気工学科		<ul style="list-style-type: none"> <li>未来創造工学コース</li> <li>電気・電子情報コース</li> <li>ものづくり設計エンジニアコース</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>未来創造工学コース</li> <li>電気・電子情報コース</li> <li>ものづくり設計エンジニアコース</li> </ul>
	情報メディア学科		<ul style="list-style-type: none"> <li>情報工学コース</li> <li>メディアデザインコース</li> <li>情報コミュニケーションコース</li> <li>こども・情報教育コース</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報工学コース</li> <li>メディアデザインコース</li> <li>情報コミュニケーションコース</li> <li>こども・情報教育コース</li> </ul>
	建築学科		<ul style="list-style-type: none"> <li>建築設計コース</li> <li>建築工学コース</li> <li>住居・インテリアデザインコース</li> <li>環境・地域創生コース</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>建築設計コース</li> <li>建築工学コース</li> <li>住居・インテリアデザインコース</li> <li>環境・地域創生コース</li> </ul>
経営経済学部	経営経済学科		<ul style="list-style-type: none"> <li>地域マネジメントコース</li> <li>ビジネスソリューションコース</li> <li>会計ファイナンスコース</li> <li>スポーツビジネスコース</li> <li>こども・福祉マネジメントコース</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域マネジメントコース</li> <li>ビジネスソリューションコース</li> <li>会計ファイナンスコース</li> <li>スポーツビジネスコース</li> <li>こども・福祉マネジメントコース</li> </ul>

※学科単位での募集となります。  
 ※欠員がない場合は募集しません。大学ホームページで公表します。  
 ※志望する編入・転入年次によって、各学科で設定するコース名称が異なる場合があります。

## 入学試験概要

※出願書類は締切日必着、入学手続書類は締切日消印有効です。ただし、一部例外もあります。

入試区分	編入学試験・転入学試験		
	1期	2期	3期
出願期間 ※締切日必着	平成30年10月15日(月) 10月26日(金)17:00必着	平成30年11月12日(月) 11月22日(木)17:00必着	平成31年1月21日(月) 2月1日(金)17:00必着
入試日	平成30年11月17日(土) ※試験開始時間 12:30~ (入室開始時間 12:00)	平成30年12月15日(土) ※試験開始時間 12:30~ (入室開始時間 12:00)	平成31年2月20日(水) ※試験開始時間 12:30~ (入室開始時間 12:00)
試験科目	小論文試験・面接試験		
選考方法	小論文試験[100点]・面接試験[100点]及び出願書類を総合判定		
試験場	大分市(本学)		
合格発表	平成30年11月29日(木)	平成30年12月27日(木)	平成31年3月2日(土)
入学手続締切日	平成30年12月25日(火) (編入・転入学金、授業料等、入学手続書類)	平成31年1月18日(金) (編入・転入学金、授業料等、入学手続書類)	平成31年3月13日(水)17:00必着 (編入・転入学金、授業料等、入学手続書類)

## 納入金〔入学年度分〕

### 〈2年次編入・転入の場合〉

(単位:円)

学部	工学部		経営経済学部	
	前期分 (入学手続時)	後期分 (10月頃)	前期分 (入学手続時)	後期分 (10月頃)
編・転入学金	200,000		200,000	
授業料	445,000	445,000	340,000	340,000
教育充実費	175,000	175,000	150,000	150,000
学生教育研究関係保険	2,820		2,820	
委託徴収金	後援会費	20,000	20,000	
	学友会費	10,000	10,000	
	学会費		3,000	
合計	852,820	620,000	725,820	490,000
総合計	1,472,820		1,215,820	

※学生教育研究関係保険の内訳は、学生教育研究災害傷害保険料(1,800円)、学生教育研究賠償責任保険料(1,020円)となります。

### 〈3年次編入・転入の場合〉

(単位:円)

学部	工学部		経営経済学部	
	前期分 (入学手続時)	後期分 (10月頃)	前期分 (入学手続時)	後期分 (10月頃)
編・転入学金	200,000		200,000	
授業料	445,000	445,000	340,000	340,000
教育充実費	175,000	175,000	150,000	150,000
学生教育研究関係保険	1,880		1,880	
委託徴収金	後援会費	20,000	20,000	
	学友会費	10,000	10,000	
	学会費		3,000	
合計	851,880	620,000	724,880	490,000
総合計	1,471,880		1,214,880	

※学生教育研究関係保険の内訳は、学生教育研究災害傷害保険料(1,200円)、学生教育研究賠償責任保険料(680円)となります。

### 納入金一覧の注意事項

- ※ 詳細及び納入方法、入学以降の納入金については、合格通知に同封する「平成31(2019)年度入学手続要項」をご参照下さい。
- ※ 入試区分により納入期限が異なるため、各入試区分の「入学手続締切日」をご確認下さい。
- ※ 入学手続時納入金には、後期分の授業料等は含まれていません。後期分納入金は、入学後の10月頃に納入していただく予定です。詳細は別途お知らせいたします。
- ※ 後援会費、学友会費、学会費は年会費となります。
- ※ 卒業アルバム費、校友会費については、4年次に徴収いたします。
- ※ 編入・転入学金相当額免除特典の適用者は、入学手続時の授業料(前期分)から特典分を免除いたします。
- ※ 入学時及び在学中に授業料等納入金の改定が行われた場合には、新たな納入金額が適用されることがあります。

## 編入・転入学金相当額(20万円)免除特典

対象者	合格基準を満たし、特に成績が優れている者(全学部・全学科対象)
特典	入学手続時授業料より編入・転入学金相当額(20万円)を免除

※ 編入・転入学金相当額免除特典適用者は、入学手続時の授業料(前期分)から特典分を免除いたします。

# 編入学試験〔2年次・3年次編入学〕

## 1. 出願資格 以下のいずれかの要件を満たす者

- (1) 高等専門学校を卒業した者及び平成31(2019)年3月卒業見込みの者。
- (2) 短期大学を卒業した者及び平成31(2019)年3月卒業見込みの者。
- (3) 専修学校の専門課程(修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る)を修了した者及び平成31(2019)年3月修了見込みの者(学校教育法第90条第1項に規定する者に限る)。
- (4) 大学を卒業した者及び平成31(2019)年3月卒業見込みの者。
- (5) 高等学校等の専攻科の課程(修業年限が2年以上であること、その他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る)を修了した者及び平成31(2019)年3月修了見込みの者(学校教育法第90条第1項に規定する者に限る)。
- (6) 大学に1年以上在学し(休学期間を除く)退学した者で、所定の単位を修得した者。ただし、3年次編入学の場合は2年以上在学した者(休学期間を除く)に限る。

## 2. 編入学金相当額(20万円)免除特典

対象者	合格基準を満たし、特に成績が優れている者(全学部・全学科対象)	※編入学金相当額は、入学手続時の授業料(前期分)から免除いたします。
特典	入学手続時授業料より編入学金相当額(20万円)を免除	

## 3. 出願書類 注)出願書類がすべて提出されない場合は出願を受け付けることができません。

- (1) 入学志願票 ※本学所定の用紙(さし込み)により作成。
- (2) 写真票・受験票・入学試験受験料納入票 ※本学所定の用紙(さし込み)により作成。
- (3) 志望理由書 ※本学所定の用紙(さし込み)により作成。
- (4) 成績証明書  
※最終出身学校に在学中の者はその他に、出願時点で履修している科目・単位一覧(本学へ入学するまでに修得予定の科目・単位一覧)も提出。最終の成績証明書は入学手続時に提出。
- (5) 単位修得科目に関するシラバス等 ※成績証明書に記載された科目及び履修中の科目の内容が分かるシラバス等(コピー可)を提出。
- (6) 卒業(修了)証明書・卒業(修了)見込証明書・在籍証明書のいずれかひとつ  
※卒業(修了)見込証明書の場合は、入学手続時に卒業(修了)証明書を提出。  
※「1. 出願資格」の(1)～(5)の要件を満たす志願者は、卒業(修了)証明書または卒業(修了)見込証明書を提出。(6)の要件を満たす志願者は在籍証明書を提出。
- (7) 卒業高等学校等の卒業証明書 ※代わりとなる書類でも可。

## 4. 入試・入学手続日程 ※出願期間・入学手続は締切日消印有効(一部は締切日必着)

入試区分	出願期間	入試日	合格発表	入学手続締切日
1期	平成30年10月15日(月)～10月26日(金)17:00必着	平成30年11月17日(土)	平成30年11月29日(木)	平成30年12月25日(火)
2期	平成30年11月12日(月)～11月22日(木)17:00必着	平成30年12月15日(土)	平成30年12月27日(木)	平成31年1月18日(金)
3期	平成31年1月21日(月)～2月1日(金)17:00必着	平成31年2月20日(水)	平成31年3月2日(土)	平成31年3月13日(水)17:00必着

※出願書類の提出は締切日[必着]、入学手続書類の提出は締切日[消印有効※一部は締切日必着]

## 5. 試験時間・内容・試験地 [全学部共通]

入試区分	試験地	試験内容	集合時間	試験時間
1期	大分市(本学)	小論文試験 100点 [全学部共通]	12:20 ※受験者は、12:00より試験会場に入室可能。	◆ 小論文試験 12:30～13:20(50分) ◆ 面接試験 13:40～
2期		面接試験 100点 [全学部共通]		
3期		テーマ型小論文/800字以内 テーマについては入試日当日に発表します。		

## 6. 選考方法 [全学部共通]

小論文試験(100点) 面接試験(100点)

上記の試験結果及び成績証明書・志望理由書等を総合判定して可否(免除特典含む)及び編入年次を決定します。なお、編入年次については、最終出身校の在学期間及び単位の修得状況等により決定します。

## 7. その他

- (1) 出願時点で単位修得見込みである科目がある場合、単位修得することを条件に合格となることがあります。
- (2) 3年次編入学を希望した場合であっても、選考の結果、2年次編入合格になることがあります。
- (3) 入学資格がないことが判明した場合、合格を取り消します。

# 転入学試験〔2年次・3年次転入学〕

## 1. 出願資格 以下のいずれかの要件を満たす者

- (1) 2年次転入学の場合、大学に1年間以上在学(ただし、休学期間は除く)しており、所定の単位を修得した者。
  - (2) 3年次転入学の場合、大学に2年間以上在学(ただし、休学期間は除く)しており、所定の単位を修得した者。
- 注) (1)(2)の在学期間については、平成31(2019)年3月までに在学期間を満たす者を含む。

## 2. 転入学金相当額(20万円)免除特典

対象者	合格基準を満たし、特に成績が優れている者(全学部・全学科対象)	※転入学金相当額は、入学手続時の授業料(前期分)から免除いたします。
特典	入学手続時授業料より転入学金相当額(20万円)を免除	

## 3. 出願書類 注)出願書類がすべて提出されない場合は出願を受け付けることができません。

- (1) 入学志願票 ※本学所定の用紙(さし込み)により作成。
- (2) 写真票・受験票・入学試験受験料納入票 ※本学所定の用紙(さし込み)により作成。
- (3) 志望理由書 ※本学所定の用紙(さし込み)により作成。
- (4) 成績証明書  
※その他に、在学している大学において出願時点で履修している科目・単位一覧(本学へ入学するまでに修得予定の科目・単位一覧)も提出。最終の成績証明書は入学手続時に提出。
- (5) 単位修得科目に関するシラバス等  
※成績証明書に記載された科目及び履修中の科目の内容が分かるシラバス等(コピー可)を提出。
- (6) 在学証明書
- (7) 卒業高等学校等の卒業証明書 ※代わりとなる書類でも可。

## 4. 入試・入学手続日程 ※出願期間・入学手続は締切日消印有効(一部は締切日必着)

入試区分	出願期間	入試日	合格発表	入学手続締切日
1期	平成30年10月15日(月)～10月26日(金)17:00必着	平成30年11月17日(土)	平成30年11月29日(木)	平成30年12月25日(火)
2期	平成30年11月12日(月)～11月22日(木)17:00必着	平成30年12月15日(土)	平成30年12月27日(木)	平成31年1月18日(金)
3期	平成31年1月21日(月)～2月1日(金)17:00必着	平成31年2月20日(水)	平成31年3月2日(土)	平成31年3月13日(水)17:00必着

※出願書類の提出は締切日[必着]、入学手続書類の提出は締切日[消印有効※一部は締切日必着]

## 5. 試験時間・内容・試験地 [全学部共通]

入試区分	試験地	試験内容	集合時間	試験時間
1期	大分市(本学)	小論文試験 100点 [全学部共通]	12:20 ※受験者は、12:00より試験会場に入室可能。	◆ 小論文試験 12:30～13:20(50分) ◆ 面接試験 13:40～
2期		面接試験 100点 [全学部共通]		
3期		テーマ型小論文/800字以内 テーマについては入試日当日に発表します。		

## 6. 選考方法 [全学部共通]

小論文試験(100点) 面接試験(100点)

上記の試験結果及び成績証明書・志望理由書等を総合判定して可否(免除特典含む)及び転入年次を決定します。なお、転入年次については、在学している大学の在学期間及び単位の修得状況等により決定します。

## 7. その他

- (1) 出願時点で単位修得見込みである科目がある場合、単位修得することを条件に合格となることがあります。
- (2) 3年次転入学を希望した場合であっても、選考の結果、2年次転入合格になることがあります。
- (3) 入学資格がないことが判明した場合、合格を取り消します。



# アドミッション・ポリシー

アドミッション・ポリシーとは、日本文理大学が受験生に求める能力・意欲・適性などについて、  
建学の精神や教育理念をもとに立てた入学受入方針です。

## 日本文理大学アドミッション・ポリシー

- 本学の建学の精神及び教育理念を理解し、主体的・意欲的に学ぼうとする人
- 世の中の諸課題や変化に強い関心を持ち、社会・地域の発展に貢献しようとする人
- 社会の一員としての自覚と誇りを持ち、若者らしい発想と行動力でチャレンジできる人

## 工学部アドミッション・ポリシー

### 【知識・技能】

- 高等学校で履修した教科・科目について、基礎的知識を有している人
- 高等学校で履修した教科・科目について、修得した基礎的知識を応用する力を有している人
- 高等学校での総合学習、課外活動、資格取得などの実践的・体験的学習から得られた知識・技術・能力を有している人

### 【思考力・判断力・表現力】

- 自分の考えを他者に分かりやすく表現できる人
- ものづくりの視点から、物事を多面的に考察し、柔軟な発想で社会・地域の発展、産業・生活の創造に貢献する意欲を有している人
- 事実や意見などの情報を読み解き、工学的視点から論理的に思考・判断できる人

### 【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】

- 高度技術社会が求める知識と技術を修得し、工学的課題を解決する意欲を有している人
- 社会・地域に対して、旺盛な好奇心を持ち、幅広い視野で主体的に学び、社会的な要請に応えたいと思う人
- 社会・地域の諸課題に対して、多様な人々と協働し、チームワークによって解決する方向を探ることができる人
- 協調・協働して物事を実行していくために必要なリーダーシップを有している人

## 機械電気工学科のアドミッション・ポリシー

- 機械、エネルギー、自動車、ロボット、電気電子、情報に関わる知識、技術について学び、その分野での活躍を目指す人
- 身のまわりの機械や電気電子製品に関心があり、開発、設計、製造、取扱いの技術や知識の修得に意欲的な人
- 先進的な発想で機械技術と電気電子技術の融合を図り、技術者としての倫理観をもって環境に調和した製品開発を目指す人
- 高等学校までに履修した教科・科目の基礎事項を理解したうえで、特に数学、物理、化学、工業、情報のいずれか、あるいは複数の教科・科目において、高い学習意欲を持ち、高等学校で修得した基礎的知識を応用する力を有する人

## 建築学科のアドミッション・ポリシー

- 建築、インテリアデザイン、まちづくりなどを広い視野で学び、環境と調和した地域の創生に貢献しようとする人
- 都市環境、住環境、社会基盤に興味があり、エコや安全性、快適性に配慮した建築、インテリア、まちづくりの技術を修得したい人
- 自らの感性やデザインの力を建築、インテリア、まちづくりの分野で伸ばしたい人
- 高等学校までに履修した教科・科目の基礎事項を理解したうえで、特に数学、理科、工業、地理歴史、芸術のいずれか、あるいは複数の教科・科目において、高い学習意欲を持ち、高等学校で修得した基礎的知識を応用する力を有する人

## 航空宇宙工学科のアドミッション・ポリシー

- 航空機やロケット、人工衛星に関連する幅広い知識、技術を学び、課題の発見や解決に必要な行動力を身につけ、その分野での活躍を目指す人
- 航空機やロケット、人工衛星に使用されている様々な先端技術に興味があり、それらの知識や技術の修得に意欲的な人
- 人間と社会、環境とのつながりに関心を持ち、航空宇宙技術を通して、社会に貢献しようとする人
- 高等学校までに履修した教科・科目の基礎事項を理解したうえで、特に数学、物理、化学、外国語、工業のいずれか、あるいは複数の教科・科目において、高い学習意欲を持ち、高等学校で修得した基礎的知識を応用する力を有する人

## 情報メディア学科のアドミッション・ポリシー

- パソコンやスマートフォンに関するアプリケーション開発、Webやネットワークに関するシステム構築、組込み処理や知的処理に関するシステム開発などに興味があり、その分野での活躍を目指す人
- 映像やCG、デジタルサウンド、Webなどのデジタルコンテンツ制作に興味があり、その分野での活躍を目指す人
- ICTに関する実践的な知識・スキルを修得し、企業や社会の発展に貢献することを目指す人
- 教育現場に求められるICT活用や、子どもの情報活用能力の育成の視点から学校教育の情報化に興味があり、その分野での活躍を目指す人
- 高等学校までに履修した教科・科目の基礎事項を理解したうえで、特に情報、国語、外国語、数学のいずれか、あるいは複数の教科・科目において、高い学習意欲を持ち、高等学校で修得した基礎的知識を応用する力を有する人

## 経営経済学部アドミッション・ポリシー

### 【知識・技能】

- 高等学校で履修した教科・科目について、基礎的知識を有している人
- 高等学校で履修した教科・科目について、修得した基礎的知識を応用する力を有している人
- 高等学校での総合学習、課外活動、資格取得などの実践的・体験的学習から得られた知識・技術・能力を有している人

### 【思考力・判断力・表現力】

- 自分の考えを他者に分かりやすく表現できる人
- 物事を多面的に考察し、地域・産業・生活者の視点から柔軟に発想できる人
- 事実や意見などの情報を読み解き、自分の考えを論理的にまとめることができる人

### 【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】

- 実践的な専門知識やスキルを修得し、社会・地域の諸課題を解決する意欲を有している人
- 社会・地域に対して、旺盛な好奇心を持ち、幅広い視野で主体的に学び、社会的な要請に応えたいと思う人
- 社会・地域の諸課題に対して、多様な人々と協働し、チームワークによって解決する方向を探ることができる人
- 協調・協働して物事を実行していくために必要なリーダーシップを有している人

## 経営経済学科のアドミッション・ポリシー

- 地域社会が抱える多種多様な課題について、ビジネスの視点から解決策を導き出すために必要な実践的な専門知識やスキルを修得し、その分野での活躍を目指す人
- 経営管理やマーケティングなど企業の経営や実務に必要な実践的な専門知識やスキルを修得し、その分野での活躍を目指す人
- 簿記、会計、金融に関する専門知識やスキルを修得し、その分野での活躍を目指す人
- 経済や経営の知識をベースに、スポーツの視点から地域社会や健康、福祉など様々な分野に関する専門知識やスキルを修得し、その分野での活躍を目指す人
- 経済や経営の知識をベースに、子ども、高齢者、障がい者など福祉に関する幅広い視点から専門知識やスキルを修得し、その分野での活躍を目指す人
- 高等学校までに履修した教科・科目の基礎事項を理解したうえで、特に国語、外国語、公民、商業、福祉のいずれか、あるいは複数の教科・科目において、高い学習意欲を持ち、高等学校で修得した基礎的知識を応用する力を有する人

学校法人  
文理学園

# NBU日本文理大学

〒870-0397

大分県大分市一木 1727

日本文理大学 入試担当

TEL 0120-097-593 (入試専用)

097-524-2708 (直通)

FAX 097-592-5418 (直通)

H P <https://www.nbu.ac.jp> (公式サイト)

<http://juken.nbu.ac.jp> (受験生サイト)

E-mail [nyuusi@nbu.ac.jp](mailto:nyuusi@nbu.ac.jp)

## 工学部

### ■航空宇宙工学科

### ■情報メディア学科

### ■機械電気工学科

### ■建築学科

## 経営経済学部

### ■経営経済学科